

**BigFix Compliance
WebUI の Client Manager for
Endpoint Protection アプリ
ケーション・ユーザー・ガイド**



Special notice

Before using this information and the product it supports, read the information in [Notices](#).

Edition notice

This edition applies to BigFix version 10 and to all subsequent releases and modifications until otherwise indicated in new editions.

目次

第 1 章. WebUI の CMEP アプリケーションへようこそ.....	1
第 2 章. システム要件.....	2
第 3 章. WebUI の CMEP アプリケーション - 概要.....	5
「結果の絞り込み」の使用.....	10
パッケージのアップロード.....	11
最新のアンチウィルス定義のデプロイ.....	16
デバイスの詳細の表示.....	21
Fixlet の表示.....	23
分析の管理.....	27
レポートのエクスポート.....	29
Notices.....	31

第1章. WebUI の CMEP アプリケーションへようこそ

このトピックでは、WebUI の CMEP アプリケーションとその機能の概要を説明します。

CMEP アプリケーションは、さまざまな Endpoint Protection 製品のデプロイメントと正常性ステータスをモニターし、必要なエンドポイント保護を回復するための迅速な修復アクションを提供するための効果的なツールです。機能が強化され、ユーザー・エクスペリエンスが向上した WebUI の新しいアプリケーションとして使用可能になりました。

WebUI の CMEP アプリケーションには、以下の機能が含まれています。

- **統合されたサマリー:** さまざまなサマリー・グラフで表された、すべてのデバイスおよび各エンドポイント保護製品の全体的なデプロイメントおよび正常性ステータス。
- **簡単なフィルタリング:** 運用システム、デバイス・タイプ、デバイス・グループに基づくすべてのデバイスのフィルタリング。
- **クイック・アクション:** 停止した AV エージェントや古いウィルス定義などの頻繁に発生するデプロイメントの問題を、シングルクリックで修正。
- **レポートのエクスポート:** さまざまな状況サマリー・グラフを含むレポートを PDF でエクスポート。
- **コンテンツ・アプリケーションとの統合:** コンテンツとアクションの実行アプリケーションを利用して、選択したデバイスにアンチウィルス定義をデプロイ。
- **デバイス・リスト:** 正常性ステータス、デプロイメント統計、その他のステータスなどのさまざまなレポートに適用可能なデバイスを確認。デバイス・リストから個々のデバイス・プロパティーを確認できます。
- **複数の製品サポート:** McAfee、Symantec、Trend Micro、Microsoft (Defender)、Sophos などのベンダーの主要なアンチウィルス製品をサポート。

第 2 章. システム要件

このトピックでは、WebUI で CMEP をインストールして使用する前の要件について説明します。

WebUI で CMEP アプリケーションを使用するには、次の要件を満たす必要があります。

- CMEP アプリケーションを使用するための BigFix Compliance エンドポイント保護ライセンスのいずれか 1 つ。
 - セキュリティーとコンプライアンス
 - セキュリティーとコンプライアンス POC
 - セキュリティーとコンプライアンスのためのスター・キット
 - セキュリティーとコンプライアンス POC のスター・キット POC
- CMEP サイトがコンソールの「ライセンスの概要」ダッシュボードから有効になっており、コンソール CMEP サイトのデバイスにサブスクライブされていることを確認します。
- サイト・サブスクリプションのプロセスは、ご使用の BigFix コンソールのバージョンによって異なります。CMEP サイトには、ユーザー環境をマルウェアから保護するためのタスク、分析、Fixlet が含まれています。BigFix クライアントからデータを収集するには、CMEP サイトをサブスクライブする必要があります。このデータはレポートと分析に使用されます。
- WebUI の CMEP アプリケーションは、BigFix バージョン 9.5.5 以降にインストールする必要があります。

サポートされるアンチウィルス製品

CMEP は、さまざまなアンチウィルス製品に対してサポートを提供しています。以下の表は、現在サポートされているアンチウィルス製品と製品バージョンのリストです。



重要: CMEP は、Mac プラットフォームと Windows プラットフォームでのみデバイスをサポートします。サポートされる AV 製品および機能の最新情報については、BigFix CMEP サポート・マトリックス (<https://bigfix-wiki.hcltechsw.com/wikis/home?lang=en-us#/wiki/BigFix%20Wiki/page/CMEP%20Support%20Matrix>) を参照してください。

表 1. サポート対象製品**CMEP のサポート対象のアンチウィルス製品のリスト**

ベンダー	製品	バージョン
McAfee	Endpoint Security	10.x
	Endpoint Security for Mac	10.x
	VirusScan	8.x
	VirusScan for Mac	9.x
	McAfee Security for Microsoft Exchange	8.5
Microsoft	Windows Defender	既知のすべてのバージョン
Symantec	Endpoint Protection	12.1、14
	Endpoint Protection for Macintosh	12、14
Sophos	Endpoint Security	9.x、10.x
	Antivirus for Mac	7.x、8.x (監査のみ)
Trend Micro	OfficeScan	XG
	ServerProtect	5.8
	Trend Micro Security for Mac	1.5, 2.0



注: CMEP は、アンチウィルス製品で現在サポートされているプラットフォームが BigFix エージェントでもサポートされていれば、サポート対象のアンチウィルス 製品ごとに、それらのプラットフォームをすべてサポートします。BigFix サポー トのスコープを確認するには、<https://help.hcltechsw.com/bigfix/10.0/platform/>



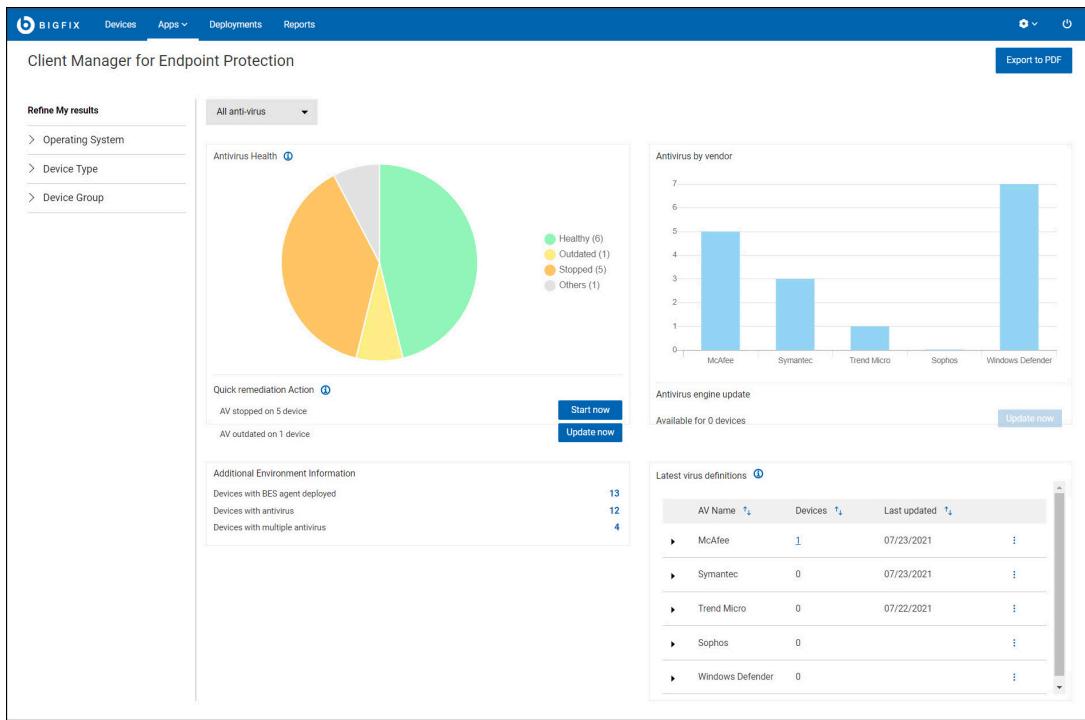
[Platform/Installation/c_spcr_platform.html](#) の BigFix システム要件レポートを参照してください。

第3章. WebUI の CMEP アプリケーション - 概要

CMEP アプリケーションの概要には、BigFix によって管理されるすべてのデバイスにデプロイされたアンチウィルス製品の簡単な状況サマリーが表示されます。

CMEP アプリケーションに移動するには、**WebUI** にログインし、「アプリケーション」メニューから「CMEP」を選択します。

図 1. WebUI の CMEP アプリケーション - 概要



概要ページには、次の 4 つのタイルがあります。

- ・**アンチウィルスの状態**: 「アンチウィルスの状態」 ウィンドウの円グラフは、デバイスにインストールされているアンチウィルス製品の状況を表します。考えられる状況は以下のとおりです。

正常

少なくとも 1 つのアンチウィルス製品がインストール、更新、実行されているデバイス。

古い

アンチウィルス定義が古くなっているため、デバイスで更新する必要があります。

停止

インストールされているアンチウィルス・アプリケーションが実行されていません。

その他

このデバイスには、CMEP でサポートされていないアンチウィルス製品があるか、アンチウィルス製品がインストールされていません。

- クイック修復アクション・ボタン（「今すぐ開始」および「今すぐ更新」）を含む状況サマリー。

すぐに開始

アンチウィルス製品を再起動できます。

今すぐ更新

古くなったアンチウィルス定義を更新できます。

- ベンダー別アンチウィルス:** 棒グラフ。個々のベンダーによってインストールされたアンチウィルス製品の数を示します。
- 追加の環境情報:** このタイルは、BES エージェントがデプロイされているデバイスの数、アンチウィルスのあるデバイス、複数のアンチウィルスがあるデバイス（ベンダーと Windows Defender によってインストールされたアンチウィルス製品）に関する情報を提供します。
- 最新のウィルス定義:** このコンポーネントには、ベンダーの製品名、インストールされているデバイスの数、最終更新日が表示されます。垂直の省略符号をクリックすると、アンチウィルス定義パッケージをデプロイすることもできます。パッケージのアップロードおよびパッケージのデプロイについて詳しくは、「[最新のアンチウィルス定義のデプロイ](#)」を参照してください。

ホーム・ページの左側のパネルには、概要レポートに表示される内容の基準を設定するために使用するデバイス・フィルターがあります。

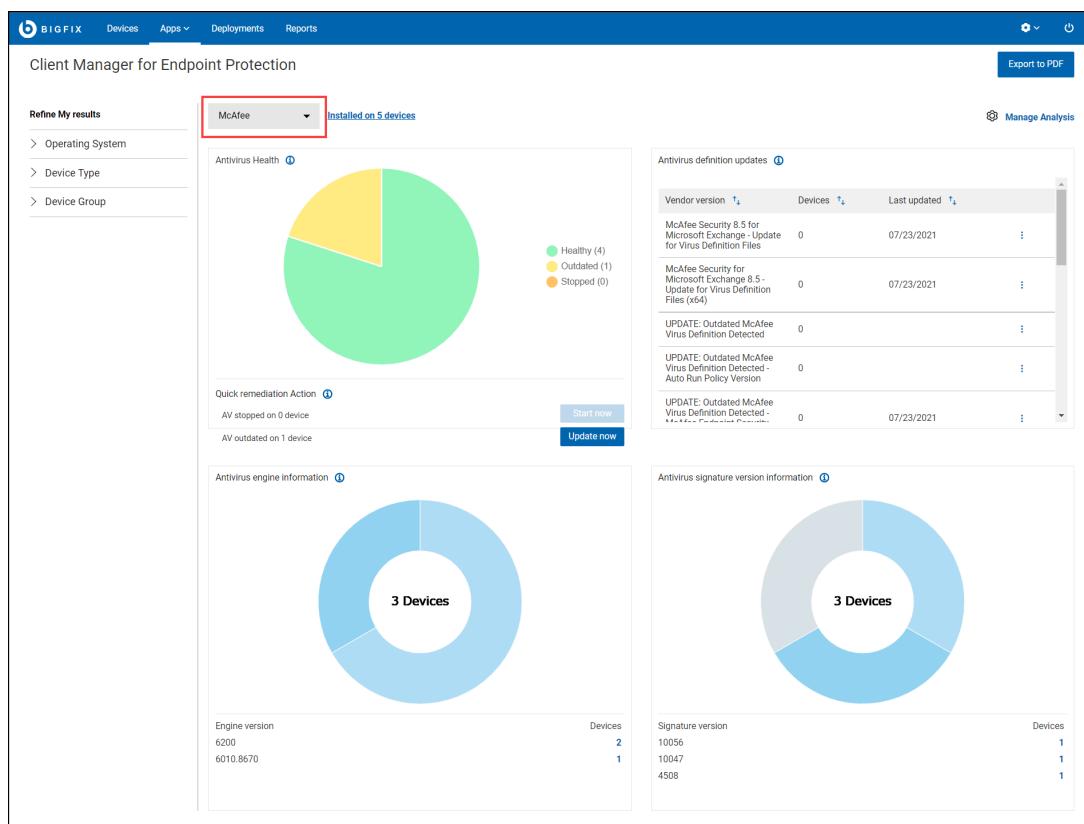
右上隅には、「PDF にエクスポート」ボタンがあります。

個別のベンダー・ダッシュボード - 概要

CMEP は、サポートされる各アンチウィルス製品に対して一貫したダッシュボードを提供します。

個々のベンダー・ダッシュボードを表示するには、CMEP アプリケーションの概要ページで「すべてのアンチウィルス」ドロップダウン・メニューをクリックし、アンチウィルス・ベンダーを選択します。

図 2. McAfee ダッシュボード



個々のベンダー・ダッシュボードの概要ページには、以下の 4 つのタイルがあります。

- **アンチウィルスの状態:** 「アンチウィルスの状態」の円グラフは、デバイスにインストールされているアンチウィルス製品の状況を表します。考えられる状況は以下のとおりです。

正常

少なくとも 1 つのアンチウィルス製品がインストール、更新、実行されているデバイス。

古い

アンチウィルス定義が古くなっているため、デバイスで更新する必要があります。

停止

インストールされているアンチウィルス・アプリケーションが実行されていません。

- クイック修復アクション・ボタン（「今すぐ開始」および「今すぐ更新」）を含む状況サマリー。

すぐに開始

アンチウィルス製品を再起動できます。

今すぐ更新

古くなったアンチウィルス定義を更新できます。

- **アンチウィルス定義の更新:** このコンポーネントには、ベンダーの製品名とバージョン番号、インストールされているデバイスの数、最終更新日が表示されます。次のスクリーンショットに示すように、垂直の省略符号をクリックすると、アンチウィルス定義パッケージを更新したり、デプロイしたりすることもできます。パッケージのアップロードおよびパッケージのデプロイについて詳しくは、「[最新のアンチウィルス定義のデプロイ](#)」を参照してください。

図 3. アンチウィルス定義の更新

Antivirus definition updates ⓘ

Definition	Status	Last Update	Actions
UPDATE: Outdated McAfee Virus Definition Detected - McAfee VirusScan 8i/8.5i/8.7i/8.8i (x64)	0	07/14/2021	⋮
McAfee Endpoint Security 10.x	0		⋮
McAfee VirusScan 8i	0		⋮
McAfee VirusScan 8.5i / 8.7i / 8.8i	0		⋮
McAfee VirusScan 8.x/9.x for Mac	0		⋮
McAfee Endpoint Security 10.x (x64)	0		⋮

- **アンチウィルス・エンジンの情報:** アンチウィルス製品には、複数のアンチウィルス・エンジン・バージョンがある場合があります。さまざまなアンチウィルス製品が使用するエンジン(サブスクライブしたデバイスにインストール)に関する情報と、そのエンジンがインストールされているデバイスの数。

 **注:** 現在、すべてのエンジン・バージョンが CMEP アプリケーションでサポートされているため、ここにリストされているデバイスの総数は、ベンダーの適用可能なデバイスの総数と一致しない場合があります。

- **アンチウィルス・シグニチャー・バージョン情報:** アンチウィルス・シグニチャー・バージョンは、デバイスによっては同じでない場合があります。アンチウィルス製品のアンチウィルス・シグニチャーのシグニチャー・バージョンまたは定義バージョンを持つデバイスの数。

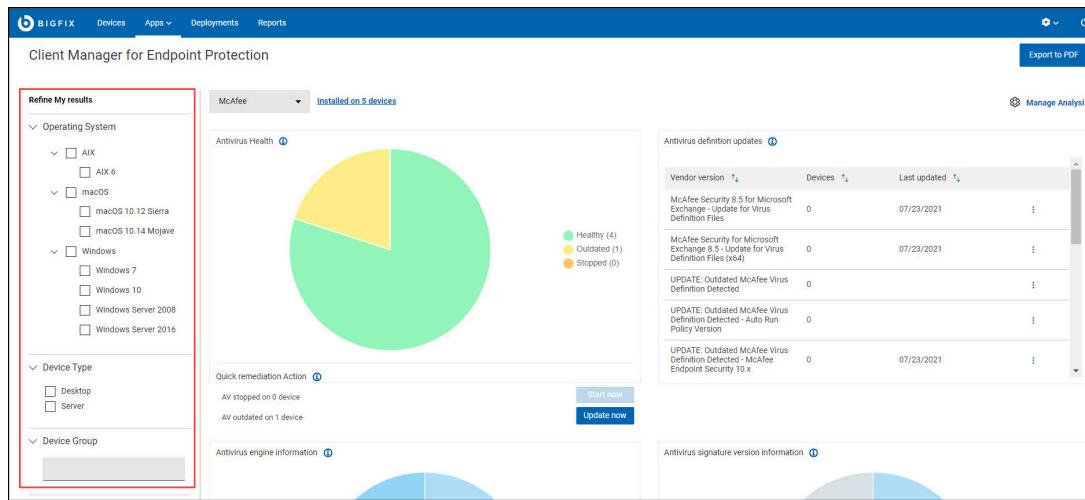
「結果の絞り込み」の使用

このトピックでは、CMEP アプリケーションの「結果の絞り込み」機能の概要を説明します。

「結果の絞り込み」は、CMEP アプリケーションの概要ページの左側にあります。「結果の絞り込み」を使用すると、次のフィルターに基づいて検索結果を絞り込むことができます。

- **オペレーティング・システム:** デバイスにインストールされているオペレーティング・システムに基づいて、デバイスの正常性ステータス、デプロイメント統計、ベンダー・インストール統計などの情報をフィルタリングできます。Windows 10 などの特定のオペレーティング・システムのデータのみを表示する場合は、フィルターから同じものを選択します。そうすると、Windows 10 がインストールされているデバイスに関する情報のみがレポートに表示されます。
- **デバイス・タイプ:** デバイスの正常性ステータス、デプロイメント統計、ベンダー・インストール統計などの情報をフィルタリングできます。
- **デバイス・グループ:** コンソールで、デバイスのプロパティーに基づいてデバイスをグループ化できます。これらのグループは、デバイス情報のフィルターとして WebUI で使用できます。「デバイス・グループ」フィルターからグループを選択すると、そのデバイス・グループにのみ関連する情報を表示できます。

図 4. 結果の絞り込み



パッケージのアップロード

「パッケージのアップロード」機能を使用して、アンチウィルス製品のアンチウィルス定義を更新します。

パッケージをアップロードするには、以下のステップを実行します。

1. 個々のベンダー・ダッシュボードで、「アンチウィルス定義の更新」タイルの垂直の省略符号をクリックし、「パッケージのアップロード」をクリックします。

The screenshot shows a list of antivirus definitions. The second item, 'McAfee VirusScan 8i', has a context menu open. The menu items are 'Upload package' (highlighted with a red box) and 'Deploy'.

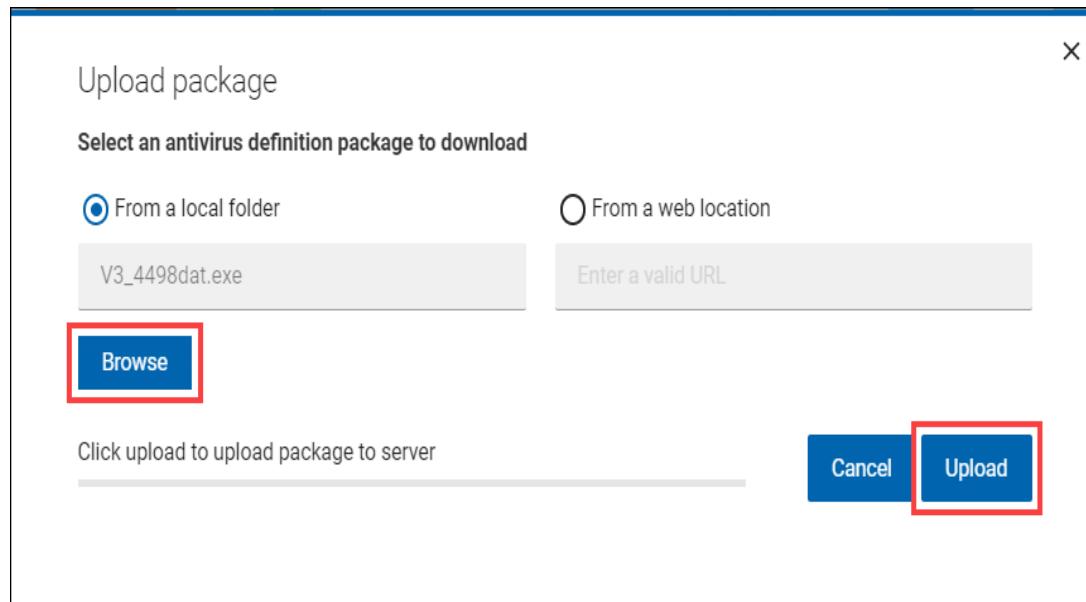
Product	Status	Last Update	Actions
McAfee VirusScan 8i	0	07/14/2021	⋮
McAfee VirusScan 8.5i / 8.7i / 8.8i	0		⋮
McAfee VirusScan 8.x/9.x for Mac	0		⋮
McAfee Endpoint Security 10.x (x64)	0		⋮



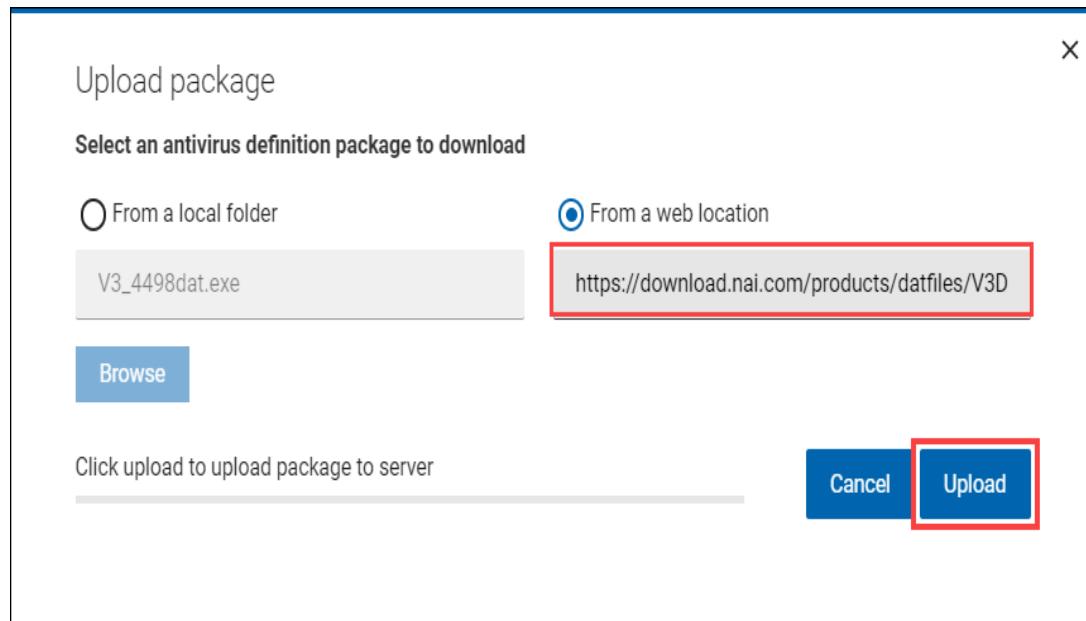
注: 「パッケージのアップロード」は、現在 CMEP アプリケーション内にある選択したアンチウィルス製品でのみ使用可能です。さらに、カスタム・コンテンツを作成するための権限が必要です。

2. 次のいずれかのオプションを選択して、アンチウィルス定義パッケージをダウンロードします。

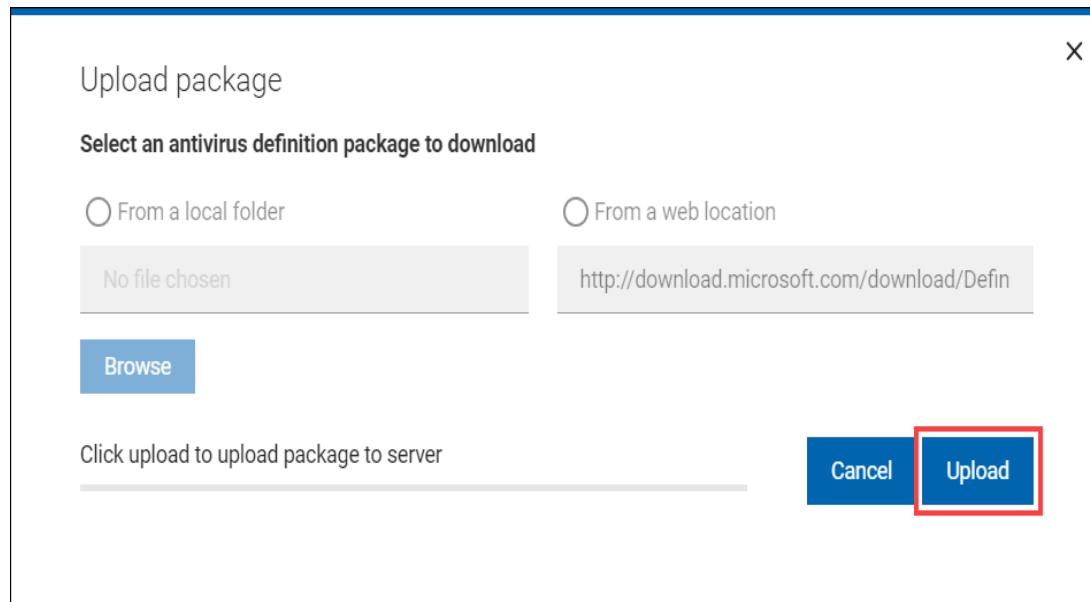
- ローカル・フォルダーから: 「ローカル・フォルダーから」にチェック・マークを付け、「参照」をクリックして、ローカル・フォルダーからアンチウィルス定義パッケージを選択します。「アップロード」をクリックします。



- Web ロケーションの場合: 「Web ロケーションから」にチェック・マークを付け、アンチウィルス定義パッケージの URL を入力します。「アップロード」をクリックします。



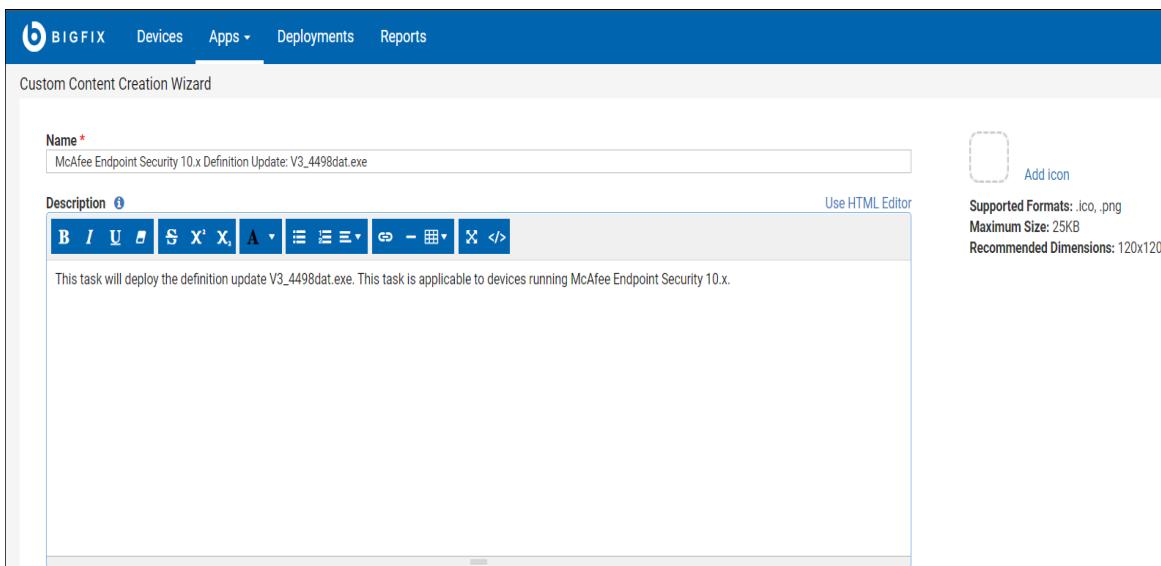
- Windows Defender x64 および x86 バージョンの場合、「ローカル・フォルダーから」と「Web ロケーションから」のアップロード機能は無効になります。「パッケージのアップロード」ウィンドウから「アップロード」をクリックして、最近リリースされたスパイウェア・シグニチャーの更新を Microsoft からダウンロードし、更新をデプロイメント用に BES サーバーでキャッシュします。



- アンチウィルス定義パッケージがアップロードされると、「カスタム・コンテンツの作成ウィザード」ページにリダイレクトされます。



注: 「カスタム・コンテンツの作成ウィザード」ページには、Fixlet とその関連度とアクションの概要が表示されます。



4. 「ソース・リリース日」およびカスタム・コンテンツを保存する「サイト」を選択します。「保存」をクリックします。

The screenshot shows the 'Properties' dialog box for a fixlet. It includes the following fields:

- Category:** Definition Update
- Source:** Internal
- Source Severity:** (empty input field)
- Source Release Date:** (empty input field with a clear button)
- CVE IDs:** (empty input field)
- Download Size:** (empty input field with 'MB' suffix)
- Site:** (dropdown menu with placeholder 'Enter Site Name')

At the bottom right of the dialog box are two buttons: 'Cancel' and 'Save'.

Fixlet の概要は、次のように表示されます。

The screenshot shows the BIG FIX Client Manager interface. The top navigation bar includes links for Devices, Apps, Deployments, and Reports. The main content area is titled "McAfee Endpoint Security 10.x Definition Update: V3_4498dat.exe". Below the title, there are three tabs: Overview (selected), Applicable Devices, and Deployments. The Overview tab displays the following statistics:

- 0 applicable devices reported ▲
- 0 open deployments
- 0 deployments with > 10% failed
- 0 deployments in the last 24 hours

A message below states: "This task will deploy the definition update V3_4498dat.exe. This task is applicable to devices running McAfee Endpoint Security 10.x." To the right, a "Details" section provides deployment metadata:

Category	Definition Update
Site	ActionSite
Source	Internal
Source ID	N/A
Size	N/A
Modified	A few seconds ago
Modified By	admin

Buttons for "Deploy Custom Content" and "Edit Custom Content" are also visible.

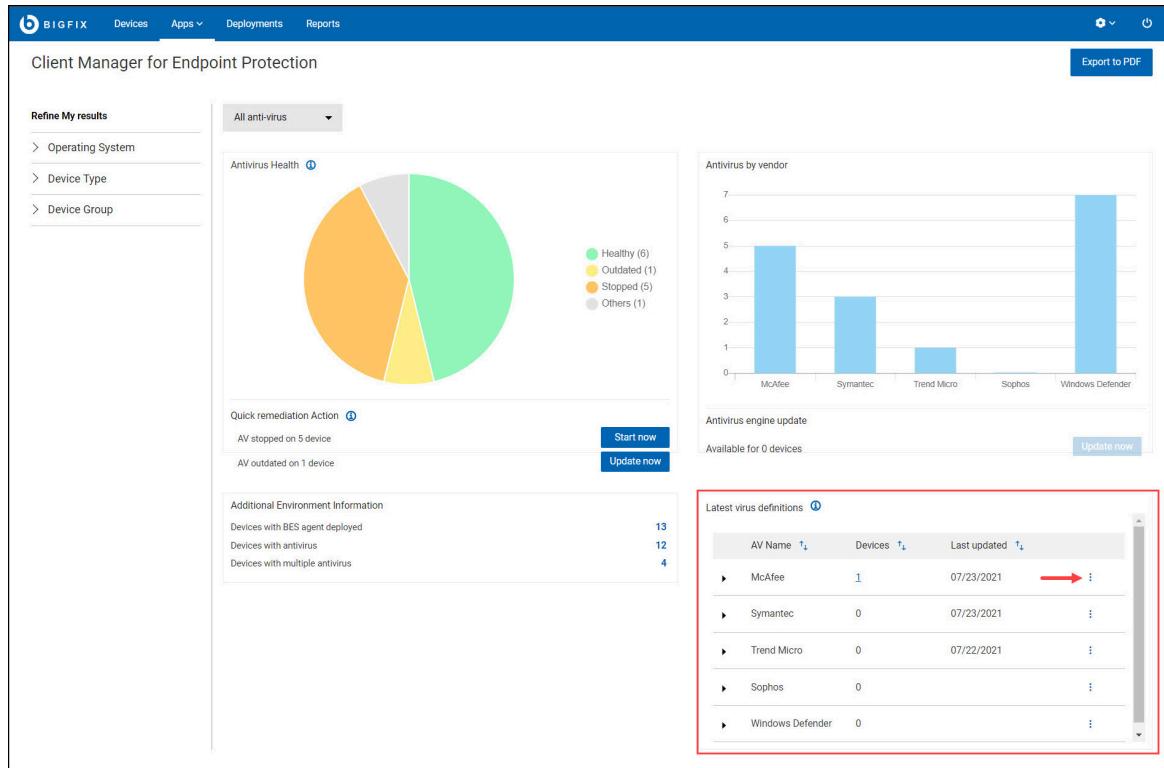
5. カスタム・コンテンツをデプロイする場合は、「[最新のアンチウィルス定義のデプロイ](#)」を参照してください。

最新のアンチウィルス定義のデプロイ

このタスクは、デバイスに最新のアンチウィルス定義をデプロイするのに役立ちます。

アンチウィルス製品の最新のウィルス定義をデプロイするには、次のステップを実行します。

1. CMEP アプリケーションの概要ページで、「最新のウィルス定義」タイルの垂直の省略符号をクリックします。



2. 「展開」をクリックします。



注: アンチウィルスの場合、または古いデバイスのバージョン番号が 0 より大きい場合は、「デプロイ」オプションを使用できます。CMEP アプリケーションには、特定のアンチウィルス・バージョン用に事前定義された Fixlet があり、それによって、これらのデバイスで製品の定義パッケージを更新できます。このオプションを使用すると、それらのデバイス用にこれらの Fixlet をデプロイし、定義パッケージを更新できます。

AV Name	Devices	Last updated
McAfee	1	04/14/2021
Symantec	0	04/14/2021
Trend Micro	1	04/13/2021
Sophos	0	

3. 「アクションの選択」タブで、「次へ」をクリックします。

Deployment Summary

Deployment Name: UPDATE: Outdated McAfee Virus Definition Def...

1 Task

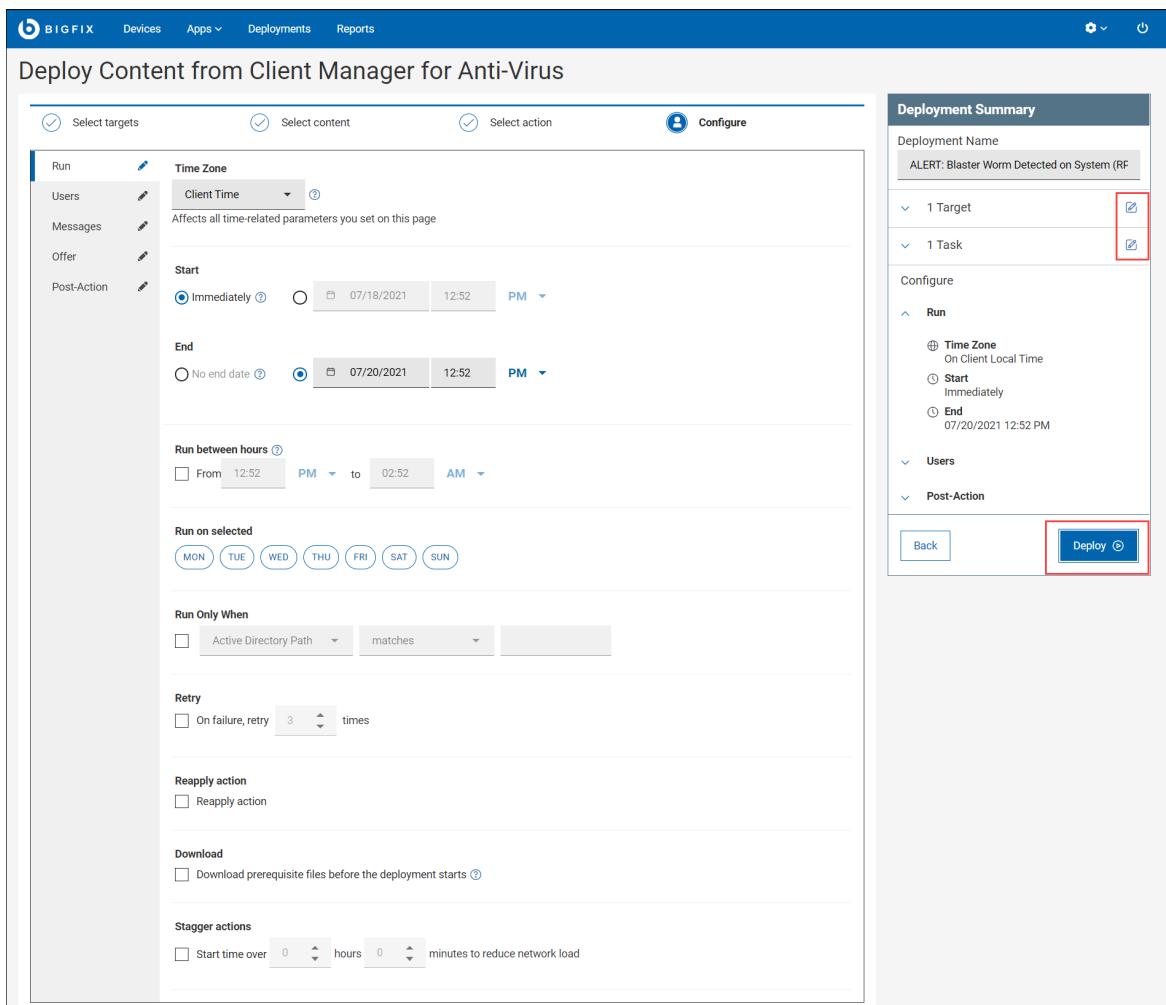
UPDATE: Outdated McAfee Virus Definition Def... Default action

Back Next →

4. 「ターゲットの選択」タブでターゲットを選択し、「次へ」をクリックします。

The screenshot shows the 'Deploy Content from Client Manager for Anti-Virus' interface. At the top, there are four tabs: 'Select content' (selected), 'Select action', 'Select targets' (with a user icon), and 'Configure'. Below these are two target selection options: 'Target by device' (selected) and 'Target by group'. The main content area displays a table with one item selected. The table columns are: Computer Name, Critical Patches, Applicable P..., Deployments, Device Type, OS, and Groups. The selected row shows 'bigfix's MacBook Pro' under Computer Name, 'No' under Critical Patches, '0' under Applicable P..., '8' under Deployments, 'Desktop' under Device Type, 'macOS 10.14 Moj... macos_auto' under OS, and an empty Groups column. To the right, the 'Deployment Summary' panel shows '1 Task' and '1 Target' (bigfix's MacBook Pro). At the bottom right of the summary panel, a 'Next →' button is highlighted with a red box.

5. 「構成」タブで、「デプロイ」をクリックします。



注:

- 「デプロイメントの要約」で、編集アイコンを使用してタスクとターゲットを編集します。
- 「構成」タブのパラメーターは必要に応じて変更できます。パラメーターには、「タイム・ゾーン」、「開始日」、「終了日」などが含まれます。

「デプロイメント状況」が、以下のように表示されます。

Deployment Status

Evaluating 0% 20% 40% 60% 80% 100%

Stop Deployment

Behavior

Type	Other Group Deployment
Start	Immediately
End	17 Apr 2021 09:47
Time Zone	Client Time
Pre-cache	Not Required
Is Offer	No

Details

ID	3341
State	Open
Issued	15 Apr 2021 18:24
Issued By	Santhosh_S

Targeting

1 Statically Targeted

Components

18 Components

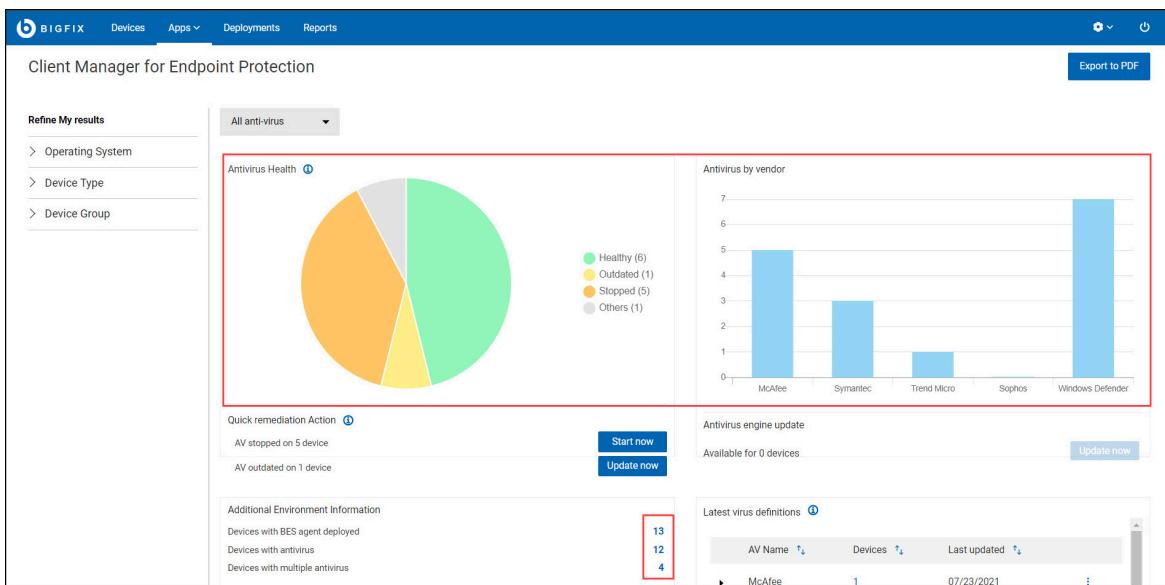
「デプロイメントの停止」をクリックすると、デプロイメントが一時停止します。

デバイスの詳細の表示

このトピックでは、デバイスの詳細についてより詳しく説明します。

「アンチウィルスの状態」、「ベンダーごとのアンチウィルス」、「追加の環境情報」のタイルでデバイスの詳細を表示するには、次のステップを実行します。すべてのアンチウィルスと個別のベンダーのダッシュボードのデバイスの詳細を表示できます。

1. CMEP アプリケーションの概要または個別のベンダー・ダッシュボード・ページに移動します。
2. 円グラフ、棒グラフ、または数値をクリックして、その特定の選択に対して使用可能なデバイスのリストを表示します。



3. 使用可能なデバイスのリストから、デバイス名をクリックします。

The screenshot shows the 'Devices' list page. The left sidebar has 'Refine My results' filters for Operating System, Device Type, and Device Group. The main table lists 6 items per page, showing the following data:

Name	ID	Last Reported	IP Address	Operating system	Device type
WIN7X61—01	1625403765	07/26/2021 16:2	10.134.131.55	Windows:Windows 7::Win7 6.1.7601	Server
DESKTOP-AAMLC1J	1073785049	07/26/2021 16:0	10.134.130.19	Windows:Windows 10::Win10 10.0.10586.0 (1511)	Server
bigfix's Mac (2)	543819886	07/26/2021 15:57	10.134.134.88	macOS:macOS 10.12 Sierra::Mac OS X 10.12 (16A323)	Desktop
WIN-AB010BFPOQH	1626299414	07/26/2021 15:53	10.134.130.35	Windows:Windows Server 2008::Win2008 6.0.6001	Server
WIN-CVIOOSTPD6S	1088798098	07/26/2021 15:43	10.14.76.10	Windows:Windows Server 2016::Win2016 10.0.14393.2273 (1607)	Server
DESKTOP-4087BP8	1083160578	07/23/2021 23:41	10.134.131.62	Windows:Windows 10::Win10 10.0.19041.1052 (2009)	Server

「最終報告」、「OS」、「ユーザー」、「ディスク・スペース」などのデバイスの詳細が記載されているデバイス・プロパティー・ページにリダイレクトされます。

The screenshot shows the CMEP application interface. At the top, there's a navigation bar with tabs for Devices, Apps, Deployments, and Reports. Below the navigation bar, the device name 'DESKTOP-AAMLC1J' is displayed. A 'Properties' tab is selected, showing sections for Critical Vulnerabilities (0), Failed Deployments (0), and device details. The device details section includes icons for a clock (Last Reported: 9 minutes ago, 26 Jul 2021 16:00), a monitor (OS: Win10 10.0.10586.0 (1511)), a user (User: bigfix), and disk space (28.30 GB Free Disk Space). Below these icons, there's a table of system specifications:

CPU	2400 MHz Xeon Gold 6148	DNS Name	DESKTOP-AAMLC1J
Active Directory Path	<Not specified>	IP Address	10.134.130.19
IPv6 Address	fe80::0:91a7:d124:2e03:d942	Device Type	Server
ID	1073785049	RAM	8192 MB
Total Size of System Drive	81417 MB	BIOS	12/12/2018
Subnet Address	10.134.130.0		

On the right side of the screen, there are 'Deploy' and 'More' buttons, and a detailed 'Details' panel listing various device properties like IPs, OS, DNS, and device type.



注: 個々のデバイスで使用可能なパッチ、カスタム、ソフトウェア、デプロイメントを表示することもできます。

Fixlet の表示

このトピックでは、CMEP アプリケーションの Fixlet を表示する方法を説明します。

「コンテンツ・アプリケーション」を使用すると、CMEP アプリケーションで使用可能なすべての Fixlet を表示でき、Fixlet に関するさまざまな情報(概要、適用可能なデバイス、デプロイメントなど)を確認できます。「コンテンツ・アプリケーション」から Fixlet をデプロイすることもできます。

次のステップを実行し、WebUI の CMEP アプリケーションで使用可能な Fixlet を表示します。

1. **WebUI** にログインし、「アプリケーション」メニューから「コンテンツ」を選択します。
2. Fixlet コレクション・モジュールの「Client Manager for Endpoint Protection」をクリックします。

The screenshot shows the BIG FIX WebUI interface. At the top, there is a navigation bar with links for Devices, Apps, Deployments, and Reports. On the right side of the header are settings and power icons.

Available Content

Featured Content

A card titled "Patch Policies" is displayed, showing a shield icon and a brief description: "Fixlet collections that meet defined criteria for patching." Below this is a small "App" section.

WebUI Apps

A row of colored buttons represents different applications:

- Patch Policies (red)
- Custom (green)
- Profile (purple)
- Patch (blue)
- Query (orange)
- CMEP (yellow)
- Software (yellow)
- MCM (red)

Fixlet Collections (with a red arrow pointing to the "Client Manager for Endpoint ..." card)

The "Fixlet Collections" section displays several cards with statistics:

Collection	Items	Subscribed Devices
BES Support	2.1k	13
Client Manager for Endpoint ... (highlighted with a red border)	101	12
SCM Reporting	27	13
DISA STIG Checklist for Win...	262	0
CIS Checklist for CentOS Lin...	196	0
CIS Checklist for Mac OS X 1...	80	0
CIS Checklist for Apache Ser...	68	0
DISA STIG Checklist for Mac...	109	0



注: WebUI で CMEP アプリケーションにサブスクライブしていることを確認します。サブスクライブしていない場合は、**Client Manager for Endpoint Protection** タイルは Fixlet コレクション・モジュールにリストされません。

図 5. 「Fixlet」ページ - 概要

The screenshot shows the 'Client Manager for Endpoint Protection' interface. On the left, there's a sidebar with 'Refine My Results' filters for 'Category' (Application Deployment, Application Maintenance, Audit, AV Alert, Configuration) and 'Release Date' (Earliest to Today). The main area displays a list of '101 Content Items' under the heading '101 Content Items'. The items are listed in descending order by Release Date. A red arrow points to the second item in the list: 'McAfee Security 8.5 for Microsoft Exchange - Update for Virus Definition Files (x64)'. The interface includes a search bar at the top right, sorting options ('Sort by: Release Date'), and a pagination bar at the bottom.

3. Fixlet の概要ページにリダイレクトされます。Fixlet の概要ページには、次の情報が表示されます。

- ・「結果の絞り込み」は、Fixlet ページの左側にあります。「結果の絞り込み」を使用し、次のフィルターに基づいて検索結果を絞り込みます。
 - カテゴリー: 「アプリケーションのデプロイメント」、「アプリケーション・メンテナンス」、「監査」、「AV アラート」、「構成」に基づいて Fixlet をフィルタリングできます。「表示域を拡大」をクリックすると、追加のフィルターと検索バーを含むダイアログ・ボックスが開きます。
 - リリース日: リリース日に基づいて Fixlet をフィルタリングします。



注:



「すべて縮小」ボタンと「すべて展開」ボタンを使用して、「結果の絞り込み」でフィルターを展開および省略表示します。

「フィルターのリセット」オプションを使用して、適用されたフィルターをクリアします。

- **すべて選択**: この機能を使用すると、ページ内のすべての Fixlet を選択できます。
 - **デプロイ**: この機能を使用して Fixlet をデプロイします。括弧内の数字は選択した Fixlet の数を示します。Fixlet のデプロイは、最新のアンチウィルスのデプロイと似ています。詳しくは、『[最新のアンチウィルス定義のデプロイ](#)』を参照してください。
 - 「検索」機能を使用すると、Fixlet を検索できます。
 - 「ソート基準」を使用し、「リリース日」、「進行中のデプロイメント」、「コンテンツ項目名」に基づいて Fixlet を表示します。
 - 「詳細を表示/非表示」アイコンを使用して、リスト・ビューと詳細ビューの表示を切り替えます。詳細ビューには、Fixlet 名、説明、ID、CVE ID など、Fixlet に関する詳細情報が表示されます。リスト・ビューには、Fixlet 名、適用可能なデバイス、進行中のデプロイメントのみが表示されます。
 - 「表示」機能を使用して、ページ内の Fixlet の数を増減します。
 - ページの右上隅と下部にはページ編集機能があり、この機能を使用してページを切り替えます。
4. 「Fixlet」をクリックして、個々の Fixlet のプロパティーを表示します。

The screenshot shows the BigFix Client Manager for Endpoint Protection (CMEP) application interface. The top navigation bar includes the BIGFIX logo, Devices, Apps, Deployments, Reports, and settings icons. The main title is "McAfee Security for Microsoft Exchange 8.5 - Update for Virus Definition Files (x64)". Below the title, there are three tabs: Overview (selected), Applicable Devices, and Deployments. The Overview section displays four key metrics: 0 applicable devices reported, 0 open deployments, 0 deployments with > 10% failed, and 0 deployments in the last 24 hours. To the right of these metrics is a blue "Deploy Content" button. Further down, a message box states: "BigFix has detected that McAfee Security for Microsoft Exchange 8.5 is using an outdated virus definition file to scan affected computers. To ensure that your anti-virus software can protect against the latest threats, McAfee recommends immediately upgrading to the latest virus definition file." On the far right, a "Details" panel provides deployment metadata: Category (Definition Update), Site (Client Manager for Anti-Virus), Source (McAfee), Source ID (N/A), Size (143.43 MB), Released (8/11/21), and Modified (4 months ago).

Fixlet プロパティー・ページにリダイレクトされます。このページには、概要、適用可能なデバイス、およびデプロイメントが表示されます。Fixlet プロパティー・ページから Fixlet をデプロイすることもできます。

分析の管理

「分析の管理」を使用して、アンチウィルスとそのバージョンの状況を表示したり、分析をアクティブ化してレポートを生成したりします。

「分析の管理」を使用すると、管理対象デバイスから収集するアンチウィルス情報とデプロイメント状況の内容を制御できます。

図 6. McAfee ダッシュボード - 分析の管理

The screenshot shows the McAfee dashboard within the Client Manager for Endpoint Protection interface. On the left, there's a sidebar for refining results by Operating System, Device Type, and Device Group. The main area features a pie chart for Antivirus Health: 4 Healthy (green), 1 Outdated (yellow), and 0 Stopped (orange). Below the chart, there are sections for Quick remediation Action (AV stopped on 0 device, AV outdated on 1 device) with buttons to Start now or Update now. To the right, there are two tables: 'Antivirus definition updates' and 'Antivirus engine information'. The 'Manage Analysis' button is highlighted with a red border.

Vendor version	Devices	Last updated
McAfee Security 8.5 for Microsoft Exchange - Update for Virus Definition Files	0	07/23/2021
McAfee Security for Microsoft SharePoint 8.5 - Update for Virus Definition Files (x64)	0	07/23/2021
UPDATE: Outdated McAfee Virus Definition Detected	0	
UPDATE: Outdated McAfee Virus Definition Detected - Auto Run Policy Version	0	
UPDATE: Outdated McAfee Virus Definition Detected - McAfee Engine Version	0	07/23/2021

Antivirus signature version information
Antivirus engine information

「分析の管理」には、特定の製品の CMEP アプリケーション分析をアクティブ化または非アクティブ化するためのメカニズムが備わっています。



注: アンチウィルス・アプリケーションからのインストールされたデバイスの総数は、エンジン情報またはシグニチャー情報によるデバイスの総数と等しくない可能性があります。これは、すべてのエンジン情報が CMEP アプリケーション分析で使用できない場合があるためです。

- **アクティブ化:** 特定のアンチウィルス状況とそのバージョンに関するレポートの収集を開始します。
- **非アクティブ化:** デバイスの特定のアンチウィルス製品のレポートの収集を停止します。

図 7. 「分析」スライダー

The screenshot shows a list of analyses with their descriptions and corresponding activation/deactivation buttons:

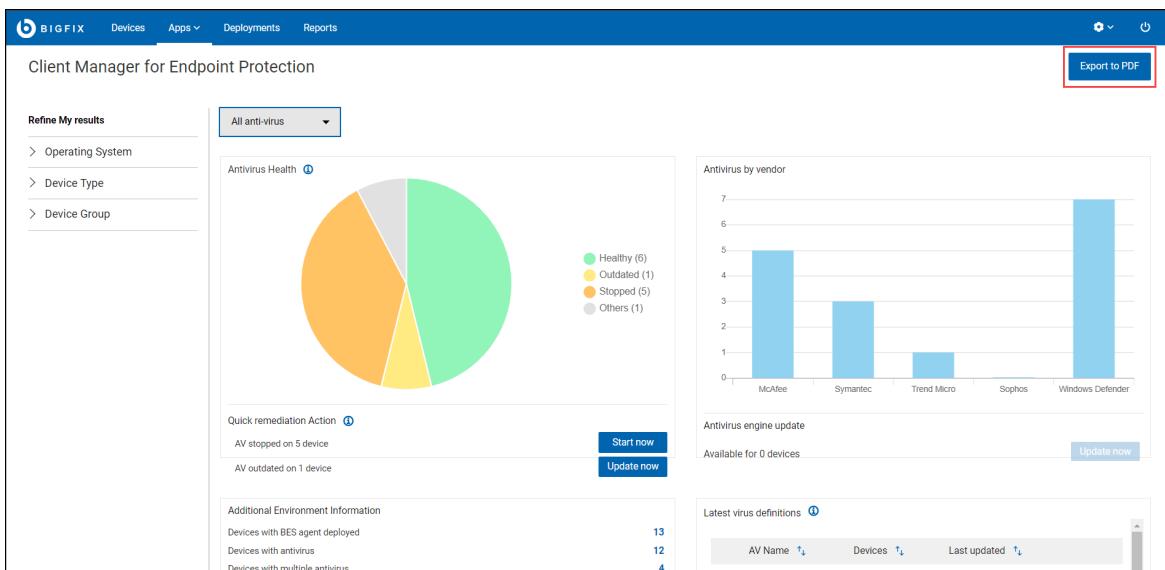
- McAfee VirusScan Enterprise 8.7/8.8 - Client Information Activate
- McAfee VirusScan: On-Demand Scan - Configuration Information (Part 1) De-activate
- McAfee VirusScan: On-Demand Scan - Configuration Information (Part 2) Activate
- McAfee Security for Microsoft Exchange v8.5 - Client Information De-activate
- McAfee VirusScan Enterprise 8.7/8.8 - Virus Information De-activate
- McAfee VirusScan 9.x for Mac - Client Information De-activate
- McAfee Endpoint Security 10.x for Mac - Client Information De-activate
- McAfee Endpoint Security 10.x for Windows - Client Information De-activate

レポートのエクスポート

「PDF にエクスポート」機能を使用して、CMEP アプリケーションの概要レポートまたは個々のベンダー・ダッシュボード・レポートを保存します。

ダッシュボード・レポートは、PDF 形式でエクスポートできます。

1. CMEP アプリケーションの概要または個々のベンダー・ダッシュボードのページで、「PDF にエクスポート」をクリックします。



2. レポートが PDF 形式で生成されます。



注: PDF レポートは、デバイスのデフォルトのダウンロード場所に保存されます。

Notices

This information was developed for products and services offered in the US.

HCL may not offer the products, services, or features discussed in this document in other countries. Consult your local HCL representative for information on the products and services currently available in your area. Any reference to an HCL product, program, or service is not intended to state or imply that only that HCL product, program, or service may be used. Any functionally equivalent product, program, or service that does not infringe any HCL intellectual property right may be used instead. However, it is the user's responsibility to evaluate and verify the operation of any non-HCL product, program, or service.

HCL may have patents or pending patent applications covering subject matter described in this document. The furnishing of this document does not grant you any license to these patents. You can send license inquiries, in writing, to:

HCL

330 Potrero Ave.

Sunnyvale, CA 94085

USA

Attention: Office of the General Counsel

For license inquiries regarding double-byte character set (DBCS) information, contact the HCL Intellectual Property Department in your country or send inquiries, in writing, to:

HCL

330 Potrero Ave.

Sunnyvale, CA 94085

USA

Attention: Office of the General Counsel

HCL TECHNOLOGIES LTD. PROVIDES THIS PUBLICATION "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Some jurisdictions do not allow disclaimer of express or implied warranties in certain transactions, therefore, this statement may not apply to you.

This information could include technical inaccuracies or typographical errors. Changes are periodically made to the information herein; these changes will be incorporated in new editions of the publication. HCL may make improvements and/or changes in the product(s) and/or the program(s) described in this publication at any time without notice.

Any references in this information to non-HCL websites are provided for convenience only and do not in any manner serve as an endorsement of those websites. The materials at those websites are not part of the materials for this HCL product and use of those websites is at your own risk.

HCL may use or distribute any of the information you provide in any way it believes appropriate without incurring any obligation to you.

Licensees of this program who wish to have information about it for the purpose of enabling: (i) the exchange of information between independently created programs and other programs (including this one) and (ii) the mutual use of the information which has been exchanged, should contact:

HCL

330 Potrero Ave.

Sunnyvale, CA 94085

USA

Attention: Office of the General Counsel

Such information may be available, subject to appropriate terms and conditions, including in some cases, payment of a fee.

The licensed program described in this document and all licensed material available for it are provided by HCL under terms of the HCL Customer Agreement, HCL International Program License Agreement or any equivalent agreement between us.

The performance data discussed herein is presented as derived under specific operating conditions. Actual results may vary.

Information concerning non-HCL products was obtained from the suppliers of those products, their published announcements or other publicly available sources. HCL has not tested those products and cannot confirm the accuracy of performance, compatibility or

any other claims related to non-HCL products. Questions on the capabilities of non-HCL products should be addressed to the suppliers of those products.

Statements regarding HCL's future direction or intent are subject to change or withdrawal without notice, and represent goals and objectives only.

This information contains examples of data and reports used in daily business operations. To illustrate them as completely as possible, the examples include the names of individuals, companies, brands, and products. All of these names are fictitious and any similarity to actual people or business enterprises is entirely coincidental.

COPYRIGHT LICENSE:

This information contains sample application programs in source language, which illustrate programming techniques on various operating platforms. You may copy, modify, and distribute these sample programs in any form without payment to HCL, for the purposes of developing, using, marketing or distributing application programs conforming to the application programming interface for the operating platform for which the sample programs are written. These examples have not been thoroughly tested under all conditions. HCL, therefore, cannot guarantee or imply reliability, serviceability, or function of these programs. The sample programs are provided "AS IS," without warranty of any kind. HCL shall not be liable for any damages arising out of your use of the sample programs.

Each copy or any portion of these sample programs or any derivative work must include a copyright notice as follows:

© (your company name) (year).

Portions of this code are derived from HCL Ltd. Sample Programs.

Trademarks

HCL Technologies Ltd. and HCL Technologies Ltd. logo, and hcl.com are trademarks or registered trademarks of HCL Technologies Ltd., registered in many jurisdictions worldwide.

Adobe, the Adobe logo, PostScript, and the PostScript logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States, and/or other countries.

Java and all Java-based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

Microsoft, Windows, Windows NT, and the Windows logo are trademarks of Microsoft Corporation in the United States, other countries, or both.

Linux is a registered trademark of Linus Torvalds in the United States, other countries, or both.

UNIX is a registered trademark of The Open Group in the United States and other countries.

Other product and service names might be trademarks of HCL or other companies.

Terms and conditions for product documentation

Permissions for the use of these publications are granted subject to the following terms and conditions.

Applicability

These terms and conditions are in addition to any terms of use for the HCL website.

Personal use

You may reproduce these publications for your personal, noncommercial use provided that all proprietary notices are preserved. You may not distribute, display or make derivative work of these publications, or any portion thereof, without the express consent of HCL.

Commercial use

You may reproduce, distribute and display these publications solely within your enterprise provided that all proprietary notices are preserved. You may not make derivative works of these publications, or reproduce, distribute or display these publications or any portion thereof outside your enterprise, without the express consent of HCL.

Rights

Except as expressly granted in this permission, no other permissions, licenses or rights are granted, either express or implied, to the publications or any information, data, software or other intellectual property contained therein.

HCL reserves the right to withdraw the permissions granted herein whenever, in its discretion, the use of the publications is detrimental to its interest or, as determined by HCL, the above instructions are not being properly followed.

You may not download, export or re-export this information except in full compliance with all applicable laws and regulations, including all United States export laws and regulations.

HCL MAKES NO GUARANTEE ABOUT THE CONTENT OF THESE PUBLICATIONS. THE PUBLICATIONS ARE PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, NON-INFRINGEMENT, AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.